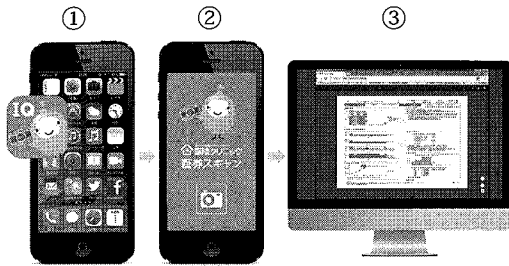


分析シート生成までの流れ



①アプリをダウンロード→②保険証券をカメラで撮影→③保険証券分析シートが生成される

アイリックコーポが AIを活用した保険証券分析アプリをリリース

保険ショップ「保険クリニック」を全国展開するアイリックコーポレーション(本社・東京都文京区、勝本竜二社長)はこのほど、日本で初となるAI(人工知能)技術を活用した、生命保険証券の自動分析アプリの開発に着手した。スマートフォン端末のカメラで証券を撮影すると、1〜2分程度で分析シートを表示し、営業

担当者はビジネスツールを用いて、複雑な保険内容を消費者に分かりやすく説明できる。1年後をメドにアプリの完成を目指す。

このアプリは、同社が開発した「保険IQシステム」などに搭載している保険証券分析機能と、グループ会社のインフォデオ(勝本伸弘社長)が開発した、証券データを読み取ることができ「人工知能 日本語OCRスキャナー」文字スキャン」を融合させたもの。AIを搭載した文字認識エンジンが証券の文字を読み取り、テキストデータに変換する。その後、各保険会社の証券の書式に合わせて、自動で「分析シート」を作成する。同社のノウハウを活用し、さまざまな保険商品の「分析シート」を作成できる。

広報宣伝部の田中佳代子部長は「保険クリニック」での活用に加え、金融機関への外販も計画しています」と話している。

サイエストが海外進出のノウハウが詰まったオウンドメディアをスタート

海外ビジネスのエキスパートを「グローバル顧問」として企業に紹介するサイエスト(東京都本社・東京都港区、塚崎義直社長)は、グローバルビジネスを加速させる新たなネットメディア「Global Business Journal」をオープンした。

同社は「すべての企業に海外進出のチャンス」という理念のもと、海外ビジネス経験が豊富な定年後のシニア層約2400人を擁する。東南アジアを中心に日本企業の海外進出が加速する中、「海外進出について知りたい」という問い合わせが急増している。そうした声に応えるのが「Global Business Journal」だ。同社に蓄積している海外進出の情



報や既存メディアでは知ることができなかった現地事情を、グローバル顧問をはじめ、著名ライターやインタビューアを迎えて配信している。

今後は「外国企業の日本市場における事業開発事例」や「官公庁や自治体とのタイアップ特集」「海外進出の疑問点、最新情報」「海外進出に成功した企業の成功談や失敗談」などの配信を予定しており、豊富な海外事業ノウハウとグローバルネットワークを生かして海外事業における包括的な支援、日本企業の海外進出拡大を後押ししていく。

問い合わせ先/サイエスト
03-5797-7650
<https://cycstc.com/>

グローバルビジネスジャーナル
<https://gb-journal.com>